意見発表者21（会場③埼玉県さいたま市）

意見の概要

いろいろと犠牲を強いられている地元の方々の気持ちを想い、八ッ場ダムの必要性について発言する。八ッ場ダムの検討報告書素案の総合的な評価において、ダム案が最も有利であると示されたが当たり前であると考える。埼玉県は、昭和30年代後半から高度成長に伴う急激な人口増加により、地下水が過剰に汲み上げられ、県内各地で地盤沈下が発生した。このため、埼玉県では地盤沈下防止を目的に県営水道を発足させ、水道水源を地下水から河川表流水に転換する施策を推進してきたところである。今回の検討において、地下水も含めいろいろな代替案が示されているが、どれも現実性に乏しいものばかりであり、比較するに値しないものばかりである。したがって、利水に関し、八ッ場ダム以外の代替案がない以上、総合的な評価結果を真摯に受け止め、早急に継続という最終判断をし、一日も早く完成させていただくよう強く望む。